

障害者自立「支援」法の廃止を 転機となったのは**国民的**な大運動

障がい者や子育ての予算を削るのは人権問題



2009年10月30日、東京大行動に6300人集まった

出席者

有田 八郎さん 吹田市職員労働組合 執行委員長
馬垣 安芳さん 社会福祉法人 びくびく福祉会理事長
金沢 柚子さん 吹田障害者を守る 連絡協議会会長

団体・個人がまとまって撤廃運動を...

すいた市民しんぶん 県談

有田 今回は、近日中に抜本的な見直しが見込まれている、障害者自立「支援」法の問題を中心に、お二人にお越しいただきました。まずは自己紹介からお願います。

馬垣 障がい者が当たり前に生き働く社会を目指して、「障がい者がみんなと共生き働く場・ぶくぶくの会」を創設し、事業展開を進める上で一部法人化を進めて、理事長をしています。障害者自立「支援」法との関係で言いますと、撤廃に向けてオール吹田の連合運動体である「吹田の障害者の福祉と医療を進める会」の二代目会長として、この法律の改正と吹田の施策の向上を目指して活動させてもらっています。

金沢 私は現在吹田の「障害者を守る連絡協議会」の会長としております。体調が思わしくなく名前だけのようになっていまして(笑)。それと週に一回「あいほうぶ」(吹田市立障害者支援交流センター)を利用するので、障害者自立「支援」法ができてから、利用料金を取られるようになりました。こんな制度アカンやん、と「自立支援法訴訟」の原告にな

っています。
有田 今でこそ、吹田の障がい者運動の要職をこなされておられるお二人ですが、そもそもこの運動に飛び込んだキッカケというのは...

障がい者福祉に関心
そよ風のように街に出よう

馬垣 30年前にふとしたことで障がい者との出会いがあり、障がい者問題を取り扱った「そよ風のように街に出よう」という季刊雑誌の編集に関わりはじめました。当時、取材に訪れた多くの施設では、6、8人部屋で男女の別なく扱われ、何十年も施設から出たことがないような本当に多くの厳しい現状があり愕然としました。少し省きますが、地元の福祉先進の吹田で共に生き働く場を目指して、障がい者4人、健常者3人で全くゼロから作業所(無認可共同作業所・日中活動の場)を始めたんです。

そんな中、「障がい者が社会へ出て行きやすいように」と、障がい者自身やその家族が、行政に働きかけたり、世論に訴えていく中で、ガイドヘルパーや支援という運動団体の専従職員になりました。

兵庫県で専従職員を長く勤めてきたのですが、2次障害が出て重度になってきたので、仕事を辞めて吹田へ。そして吹田の「障害者を守る連絡協議会」に入って、障がい者の福祉向上を目指した運動と、仲間作りをしています。結婚する勇氣もなかったのが、一人で暮らしてきました。しかし年を重ね、だんだん一人暮らしも不安になってきたところに障がい者生活介護施設「あいほうぶ」ができたので開所当初から利用させていたいただいています。

利用料を取られる

介護保険は「差別」や

有田 金沢さんは「障害者自立支援法裁判」の原告ですね。なぜこの裁判を闘うことになったのですか?

金沢 もともと介護保険が始まったときから、「こんな保険は差別や」と思っていたのです。保険料をかけている人しか介護されない。障害者手帳を持っていても、利用料を取られる。

こんな制度アカンやんと

「支援」法廃止の原告に...



すいた市民しんぶん 2010-04 4

馬垣 安芳さん

費制度など、福祉施策が充実してきました。せっかく施策を充実させてきたのに、ここ数年逆の力が働いたのか、障害者自立「支援」法、「自立支援」とは名ばかりの法に変わりました。こんな障がい者いじめの悪法は絶対に許されないと、吹田市内の障がい者福祉に関わる団体・個人が一つにまとまって、撤廃運動を進めています。

国が障がい者を差別
国を変えないとアカン

金沢 もともと脳性麻痺という障がいを持って生まれてきました。症状は軽い方だったので、小・中学校は普通学校に通いました。しかし高校進学にあたって、障がい理由に地域の公立高校を落とされてしまい、私立高校へ。その時自分に障がいがあることで、将来への不安を感じました。高校卒業後、大学を選ぶときも

そんな疑問を感じていたところに、障害者自立「支援」法でしよ?今まで無料だったものが、ほとんどお金を取られていく制度にかわってきた。

ノーマライゼーションに反するやないか、と怒っていたところに「原告にならんか」というお誘い。断る理由はないので引き受けました。

政権が交代し「法律は廃止」
和解の方向に

有田 提訴してから政権が交代しました。長妻厚生労働大臣も「この法律は廃止する」と表明し、裁判は和解の方向ですね。

金沢 正直、こんなに早く解決するとは思っていませんでした。今の民主党に幻滅を感じてきてはいますが(笑)、国民の力で勝ち取った政権交代の成果と思っています。

馬垣 大きな転機となったのは、毎年ねばり強く取り組まれた全

金沢 柚子さん